

新型コロナウイルス感染防止策チェックリスト（真岡市公民館・真岡市青年女性会館）

以下の感染防止策をチェックして、利用者全員に周知徹底の上、ご利用ください。

①会場内共通

- 1 マスクの着用を徹底し、こまめな手洗い、手指の消毒を励行する。
- 2 会議室の入口、窓を開放して換気を行う。
- 3 機材や備品、用具等の取り扱い者を選定し、不特定者の共有を制限する。
- 4 休憩時は密集状況が発生しないように十分な時間を設定し、混雑の緩和に努める。
- 5 体調不良の利用者に対応する際はマスクと手袋を着用する。
- 6 利用者の氏名及び緊急連絡先を把握し、名簿を作成し保存する（保存期間を当面1か月以上とする）。なお、個人情報保護の観点から、名簿等の保管には十分な対策を講ずる。
- 7 感染が疑われる者がいた場合は速やかに施設管理者に連絡し、対応を協議する。
- 8 新型コロナウイルス接触確認アプリ（COCOAや「とちまる安心通知」等）の利用を促す。

②演目毎

<演劇・ダンス>

- 1 利用時はマスクを着用する。
- 2 必要な演出以外では、人と人との距離は2m以上の距離を確保し、向かい合う配置は避ける。
- 3 体操等のウォーミングアップは、身体的な接触をしない。
- 4 タオル等物品の共有はしない。
- 5 1時間に1回以上休憩を行い、換気する。

<歌唱・民謡>

- 1 利用時はマスクを着用する。
- 2 歌い手の距離は、2m以上を確保し、向かい合う配置は避ける。
- 3 指導者・伴奏者と団員の距離は、2m以上を確保する。
- 4 座っている利用者と立っている利用者が混在しない。
- 5 咳エチケットを徹底する。
- 6 連続した練習時間は30分以内とし、5分以上の換気を行う。
- 7 楽譜やプリント類の共有はしない。

<管楽器>

- 1 演奏者の距離は、2mを確保し、向かい合う配置は避ける。
- 2 打楽器以外の楽器の共有は禁止。
- 3 演奏中に生じる結露水（ツバ）は、吸水シート等で拭い、終了後必ず、専用のゴミ袋を用意し、廃棄する。処理後は手洗いを徹底する。
- 4 吹奏時以外はマスクを着用する。
- 5 マウスピース練習時はハンカチ等で覆い、飛沫を飛ばさない。
- 6 木管楽器はスワブを頻繁に通し、ツバを床に垂らさない。
- 7 金管楽器の水抜きは、低い位置で丁寧に行い、ツバを床に垂らさない。
- 8 1時間に1回以上休憩を行い、換気する。

<その他>

- 感染防止のために施設管理者が決めたその他の措置の遵守、施設管理者の指示に従う。
- 新型コロナウイルス感染症の感染拡大等、社会情勢や施設環境の変化等により、急遽利用が出来なくなる可能性があることを承知した上で利用検討する。